

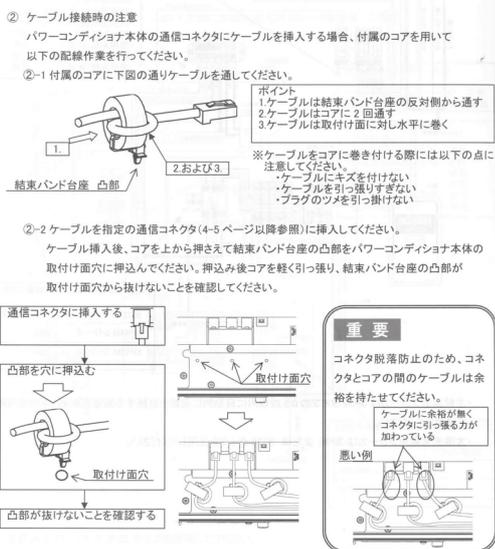
- ・このパワコンは通信ノイズに対して非常にデリケートですので施工については以下のことを遵守してください
- ・各パワコンからスター配線にて全てのパワコンが確実にアースされている状態を保ってください。
(架台等へのアースの場合、またパワコン間の送り配線の場合、通信不良を起こす場合があります。確実に上記スター配線を遵守してください。)
- ・パワコン間を繋げる通信ケーブルはオムロン純正の物をお使いください。
(市販のシールドされていないLAN ケーブル等の場合、正常にデータ取得出来ない場合があります。)
- ・直流ケーブル・交流の電線などと平行して固定しないでください。また一緒に結束しないでください。同じ配管の中に入れてください。

オムロン純正 屋外通信ケーブル

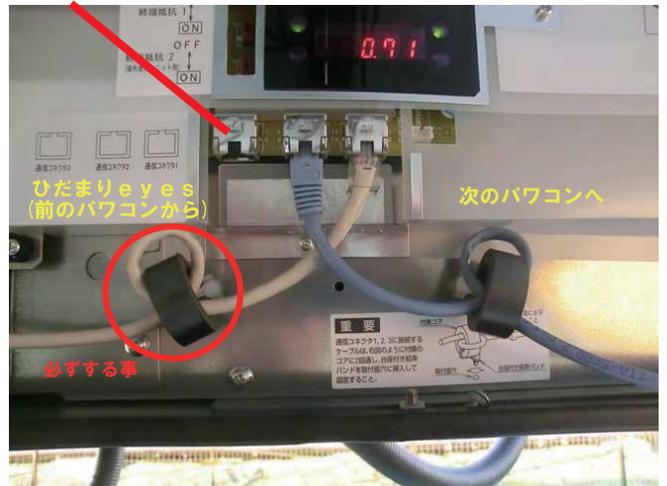
KP-SW1-CC-OD-5 (5m) KP-SW1-CC-OD-15 (15m) KP-SW1-CC-OD-30 (30m) KP-SW1-CC-OD-50 (50m)

を使用しオムロンマニュアルにある通りのケーブル接続をしてください。(コア等も必ず設置)

もし、自作LAN ケーブルを使うときは必ずシールド付LAN ケーブルをご使用ください。



通信コネクタ 3 は使いません

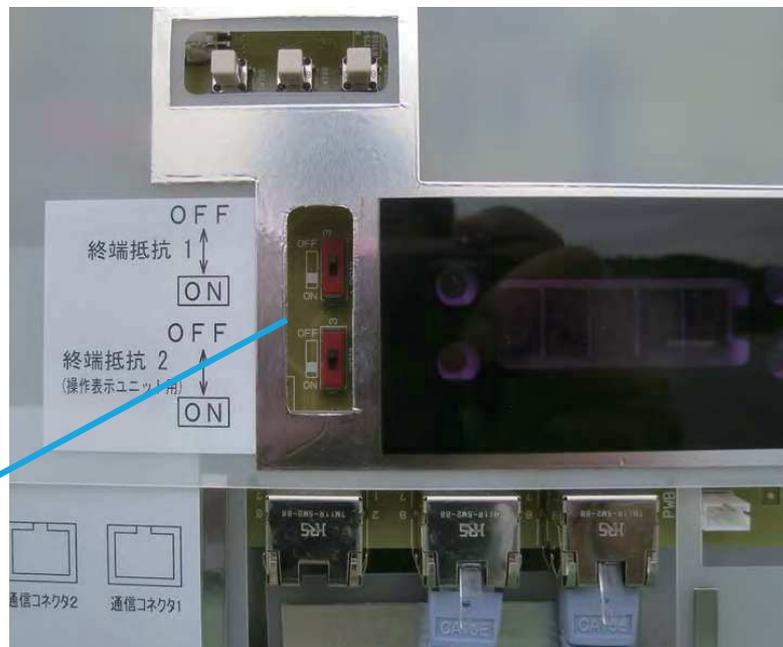


オムロン工事店様用施工・保守マニュアルより

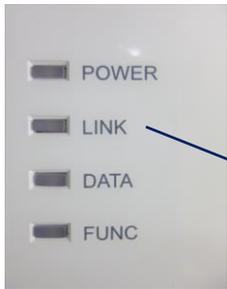
必ず設定してください！パワコン ID 設定・終端抵抗設定

②MOD キーを 12 回押して UNIT を表示させ (施工マニュアル 6-2 参照) 1 台目を 00 番 以下 N 台目を (N-1) 番に設定する

③左側のディップスイッチは最終パワコンのみ ON ON (二つとも下) それ以外はすべて OFF OFF (二つとも上) にする



オムロン RS485USBケーブル接続方法



LINKランプの色にて電波の強度が確認できます。

- 緑・・・強い
- 橙・・・普通
- 赤・・・弱い（設置不可）
- 無点灯・・・故障or再起動

LINKランプが可能な限り緑（少なくとも橙以上）になるところに設置して下さい。



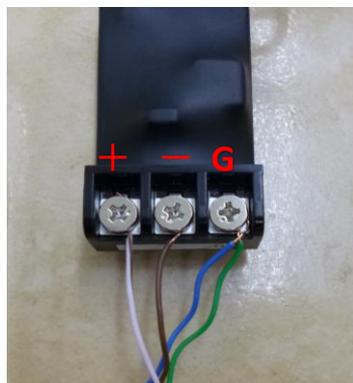
被膜を剥がしたネットワーク・ケーブルの線を順番に並べ、プラグの対応するピンに接続します。反対側を端子台へ下の表のように接続して下さい。

※LANケーブルは現場側で自作してください。

端子台

表

ピン番号		
1	白/オレンジ	
2	オレンジ	
3	白/緑	
4	青	G
5	白/青	
6	緑	G
7	白/茶	+
8	茶	-



オムロン KPV-A55-J4 用 ユニットナンバー設定方法

オムロン 工事店様用 KPV-A55-J4 用 施工マニュアル (P24-25) より引用

通信線は ひだまり eyes から通信コネクタ 1 につなげて 通信コネクタ 2 から次のパワコンの通信コネクタ 1 (以下同じ) につなげてください。

(確認 No.7) パワーコンディショナの起動とユニット No. の設定

- 太陽電池が発電中に下記操作を行ってください。
- 下記操作を開始する前に、以下の状態になっていることを確認してください。
パワーコンディショナのすべての入力開閉器：「オフ」 太陽光発電用ブレーカ：「オフ」

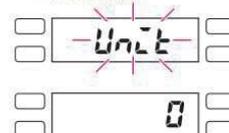
1 パワーコンディショナのすべての入力開閉器を「オン」にする

- パワーコンディショナが起動します。

6. 検査・動作確認② (配線後) (つづき)

2 表示部に「Unit」が点滅表示されていることを確認し、以下の操作でパワーコンディショナの通信ユニット No. を設定する

(表示部)



- ① パワーコンディショナの SET キーを押す
 - 表示部に「0」が表示されます。
- ② パワーコンディショナの UP キーまたは DOWN キーを押して、希望のユニット No. を選択する
 - 計測ユニットを使用しない場合は「0」を選択してください。
 - 計測ユニットにパワーコンディショナを複数台接続する場合は、下記「ユニット No. の設定について」をお読みください。
- ③ もう一度 SET キーを押す
 - 通信ユニット No. が設定されました。
 - 表示部に「Adr **」 (**: 設定したユニット No.) が点滅表示したあと、「1-00!」を一瞬表示し「E 1-00」を表示します。

3 パワーコンディショナのすべての入力開閉器を「オフ」にする

- 上記操作で設定した通信ユニット No. を変更する場合は、「メンテナンス設定モード」から変更してください。(⇒ 28)

◆ ユニット No. の設定について

計測ユニットにパワーコンディショナを複数台接続する場合は、「Unit」(通信ユニット No.) を下記表のように変更してください。

接続台数	ユニット No.	ユニット No. の設定変更
パワーコンディショナ 1 台目	0	不要 (工場出荷時値: 「0」)
パワーコンディショナ 2 台目	1	変更する必要があります。(「0」 → 「1」)
パワーコンディショナ 3 台目	2	変更する必要があります。(「0」 → 「2」)

- 計測ユニットとの接続に近い順に、「パワーコンディショナ 1 台目」、「パワーコンディショナ 2 台目」、「パワーコンディショナ 3 台目」と表現しています。
- パワーコンディショナ 4 台目以降は、「3」、「4」の順でユニット No. を設定してください。
- ユニット No. が正しく設定されていないと、計測ユニットに発電量が表示されない場合があります。必ず上記の表のように設定してください。
- パワーコンディショナ 1 台のみご使用の場合でも、ユニット No. を「0」以外に設定すると発電量が表示されない場合がありますのでお気をつけください。